

三中だより

令和8年度 4月号



令和8年4月17日発行
荒川区立第三中学校
(学校通信 R8 No.1)
校長 下斗米 八穂

年度のはじめに

見上げると満開だったソメイヨシノの枝には芽吹く新緑がまぶしく、足元ではつつじが華やかに咲き誇る季節になりました。学校の暦では、春の訪れは緊張の毎日。新しい環境がやがて落ち着きを見せる頃には、きっと初夏の日差しが降り注ぐことと思います。

令和8年度の荒川区立第三中学校の教育活動が始まりました。

昨年度、数々の場面でご支援をいただきましたことに、心より御礼を申し上げます。本校は、地域の思いを寄せていただける幸せな環境に包まれた学校であると、幾度も感じる一年間でした。

先月には卒業生が巣立ち、今月は新たな仲間を迎えた新しい荒川区立第三中学校です。

校訓と教育目標を掲げ、これまでも増して「社会を構成する一員としての自覚を育む」べく、有意義な時間を重ねて教育課程を展開してまいります。

「地域の学び舎」が果たすべき使命を全うするべく、教職員一丸となって最善を尽くします。地域の皆様、そしてご家庭の皆様には、本年度も温かいご支援を賜りたく、お願い申し上げます。



令和8年度 荒川区立第三中学校

1 校訓

人間としてかがやく

2 学校教育目標

人間尊重の精神に基づき、校訓「人間としてかがやく」をめざし、知性と感性に富み、健やかでたくましくい生徒を育成する。

3 めざす生徒像

- (1) 学ぶことに興味・関心を抱く生徒
- (2) 人前で自分を語れる表現力・発信力を身に付けた生徒
- (3) 生徒会の一員として、委員・係・当番としての責任を果たす生徒

4 令和8年度在籍生徒数

	1学年	2学年	3学年	計
在籍生徒数	139	126	147	412

感謝の気持ちをかみしめて ～ 令和8年4月6日 始業式 校長講話より ～

令和8年度の荒川区立第三中学校の始まりです。

2年生の皆さん、3年生の皆さん、「進級」おめでとうございます。

こうして皆さんと一緒に、新しい年度の始業式を迎えられたことを、とても嬉しく思います。

今朝、教室に座った皆さんを見て、2週間ほど前と比べて、一回り大きく見えて驚きました。身体だけのことではありません。新年度にふさわしい気持ちができているからこそ、大きく見えるのだと思います。きっと、春休み中に、うまく心の整理ができたからだと思います。

さて皆さん、今日の始業式は皆さん生徒だけのものではありません。

ここにいる私たちは、生徒も、先生方や多くの職員も、そして皆さんのおうちの方も、地域の方々も、今日という日は三中の新年度の新たなスタートの日として迎えているのです。

もちろん、皆さんがつくる、皆さんが主役の学校生活です。

でもそれは、皆さんだけで作っているものではない、と考えると、…いかがでしょうか。

2年生は昨年度一年間、3年生は2年間の、中学校生活を経験してきました。少し思い出してみてください。皆さんは、生徒だけで過ごしてきたのでしょうか？きっと、皆さんを支えてくださった方、励ましてくださった方、一緒に考えてくださった方々がいらしたはずです。ですから、その皆さんの周りの方々にとっても、今日は新しい始まりの日なのです。そこで、三中の始業式の今日は、感謝の気持ちをかみしめて始めていきたいと思っています。

まず、一年の始まりに、周りの方へ、「昨年度は、ありがとうございました」「今年度もよろしくお願いします」という感謝の気持ちをもって始めましょう。

それでは、実際にやってみます。生徒の皆さん、そして先生方も、まずはおとなりの仲間と顔を見合わせてみましょう。軽く会釈をするくらいでも構いません。声に出してもいいと思います。いきますよ。「よろしくお願いします！」

続いて、できるだけたくさんの方に、反対のお隣りや、前後、周りの方にも少し向きを変えてはい、「よろしくお願いします！」

今日家に帰ったら、おうちの方へ始業式のことを伝え、できれば声に出して、「よろしくお願いします」の気持ちを、伝えてほしいと思います。帰り道や、外に出かけたときには、いつも見守ってくださる地域の方へも「よろしくお願いします」と伝えたいところです。でも、突然「ありがとうございました」「お願いします」というのでは、うまく伝わらないかもしれないですね。すれ違う全ての方に声をかけるのも難しいことです。

ですから、心の中でその思いを忘れずに過ごしたり、あるいは「おはようございます」とか「こんにちは」のあいさつの言葉に感謝の気持ちを込めてみましょう。

こうして始まる1年は、きっと三月に「ありがとうございました」で締めくくることができます。一年間の途中で報告をしたり、気持ちを共有したりすることもできます。

感謝の思いを伝える場面をたくさんつくっていける一年にできるといいな、と思います。

新年を迎えるお正月と同じです。感謝の気持ちで令和8年度の一年を始めていきましょう。

そして、始まりのこの時期、何をしましょうか。明日の入学式の式辞では、「目標」について話をしたいと思っています。新入生だけではなく、先輩である皆さんにも向けたお話です。

ぜひ、自分のこととして考えてみてください。まずは、今日一日から。そして今週、今月。

この「始まりの時期」にしかできないことを、ぜひ見つけてください。

感謝の気持ちで始めること、そして落ち着いて心を整えること、それだけで、一年はきっと大きく変わります。三月に、荒川三中でよかった、と思えるような、すてきな一年間にしていきましょう。